水辺・絆プロジェクト2023

事業実施報告書

事業名	六郷小学校生徒による貞山運河の歴史・植生・防災学習	実施場所	宮城県仙台市・名取市
申請者	一般社団法人　貞山運河ネット	関連河川名	貞山運河及び閖上地区

1. 目　的

貞山運河の歴史を正しく知り植生の復興や防災を体験していただくものである。
体験学習することで貞山運河の歴史・自然を肌に感じ大人になっても忘れない記憶を醸成したい。貞山運河は政宗公が開削を命じた運河が出発点であり以後270年にわたって現在の姿になったこと。これまでの多くの人の思いがこもっていることなど―を理解してもらいたい。
植生も震災後再現不能と思われたのが見事もどっていることを自分の目で確かめ自然の力を感じてもらいたい。防災も現地を見学することでその重要性を感じてもらいたい。

2. 実施体制（結果報告）

主たる実施団体：一般社団法人　貞山運河ネット
船・自然・環境　チーム
協力団体　：ゆりあげ港朝市協同組合

3. 実施内容（開催日時・場所 など）

1）現地調査・計画策定
現地調査・計画策定　　4月～8月まで数回実施
2）座学　　8月31日（木）9時40分から　　4学年生を対象に行った
第1回体験学習　　9月8日（金）8時30分～14時　2クラス
第2回体験学習　　9月11日（月）8時30分～14時　2クラス
・場所
座学：仙台市立六郷小学校　音楽室
イベント：第1第2回とも　貞山運河および閖上港
座学：貞山運河の歴史、植生、防災について
体験学習：同所にて専門家の説明およびカヤックでの体験、ホタテ貝の炭火焼体験、防災　　参加人員：六郷小学校4年生　124名

5. 創意工夫した点・配慮した点・苦労した点　など

創意工夫した点
座学に用いるスライドは小学校教師OGを探し、小学校4年生の視点で制作頂いた。
植生の講師は大学准教授にお願いし一流の知識を得ることができるよう配慮した。
楽しい思い出の演出をカヤック体験やホタテ貝の炭火焼体験で行った。

位置図



6. 総評（実施効果や今後期待される効果、今後に向けての反省点・改善点など）

効果、今後期待される効果
参加児童には楽しい思い出として記憶されたと感じた。（アンケートおよび手紙）
身近にある貞山運河の存在をより深く理解してもらうことができた。（アンケートおよび手紙）
今後に向けての反省点
校長先生他教師は異動があるので常に複数教師と打ち合わせする必要がある。

7. その他感想等（ご自由に記入してください）

参加児童全員からアンケートおよび手紙をいただいたことは嬉しくやりがいを感じた。
今回行ってみて他の小学校でも総合学習の時間を使い同様のアプローチをすることは可能だと考えた。
子供が楽しい思い出とともに深く理解することは親にも必ず伝播するはずである。

水辺から地域を元気に
水辺・絆プロジェクト

事業実施報告書（写真）

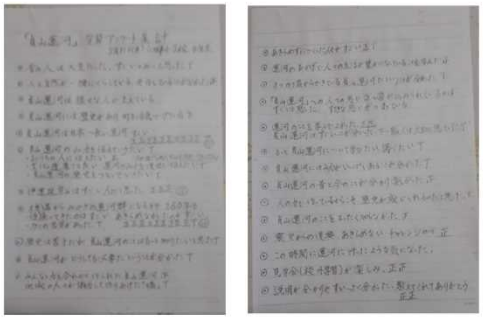
六郷小学校生徒による貞山運河の歴史・植生・防災学習



貞山運河の成り立ちを学ぶ児童たち



授業で使ったスライド



授業を終えてアンケート結果



貸し切りバスに乗車。貞山運河に向かいます。



体験学習。先生の話をメモする。



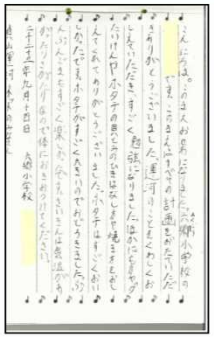
体験学習で。古巣に戻ってきた蟹を追う



閖上港でカヤックを操る



ホタテ貝。初めての包丁づかい。



参加児童全員からお一人づつお手紙をいただきました